

シンポジウム「紀伊半島の野生生物 - 島にせまる」

三重・奈良・和歌山の市民グループが「紀伊半島の野生生物」について話し合うシンポジウムも10回目を迎えました。今年は、紀伊半島の島に棲む生きものたちについて、各地からの報告をしてもらいます。

どんな話題が飛び出すのか、それは会場でのお楽しみ。紀伊半島の野生生物についての放談会も計画していますので、ひとこと言いたいという方、いろいろな人と知り合いになりたいという方もぜひご参加ください。

1 テーマ「島にせまる」

2 日時：2011年11月19日(土)11時～17時30分

3 会場：三重県立熊野古道センター（尾鷲市向井12-4）

4 参加費：無料

5 日程

基調講演：11時～

「生物多様性保全の現場に見る課題 - 森林植生の場合 - (仮題)」

武田明正（三重大学名誉教授，三重自然誌の会会長）

報告：13時～

紀伊半島沿岸の魚類（平嶋健太郎／和歌山県立自然博物館）

紀伊長島沖合の鳥類（堀内弘／国設鳥獣保護区管理員）

三重県沿岸の島の植物（山本和彦／三重自然誌の会）

和歌山県沿岸の島の植物（土永知子／南紀生物同好会）

三重県沿岸の島の昆虫 - 蝶類を中心に（中西元男／三重昆虫談話会）

和歌山県沿岸の昆虫 - 甲虫類を中心に（的場積／和歌山県立自然博物館）

三重県沿岸の島の貝類（中 優／三重貝なかま）

三重県沿岸の島の哺乳類・爬虫類・両棲類（清水善吉／三重自然誌の会）

和歌山県沿岸の爬虫類・両棲類（玉井済夫／南紀生物同好会）

紀伊半島の野生生物放談会：16時30分～17時30分

6 問い合わせ：熊野古道センター／0597-25-2666

7 その他

古道センターのまわりに食堂はありますが、あまり多人数は入れません。

主催：三重自然誌の会 南紀生物同好会 紀伊半島野生動物研究会

共催：三重県立熊野古道センター

関係者オプシヨン(要申し込み)

懇親会：19日(土) 19時～(紀の国/紀北町紀伊長島区海野)

エクスカーシヨン(鈴島)：20日(日)8時30分～12時30分

鈴島は沖合1kmにある面積0.08k㎡，標高101mの無人島．ハマナツメ群落のみられる海跡湖があり，暖地性植物群落として県指定の天然記念物であるが，数年前に浸入したシカとイノシシによる植生破壊が進んでいる．今回は許可を得ての渡島である．

早朝に海野漁港でエビ網の観察も可能

8時30分：海野漁港集合，乗船

9時：鈴島着

11時30分：乗船

12時30分：海野着，解散

4 経費

宿泊+懇親会費：1万円/人

懇親会：6千円/人

渡船費：千円/人

5 各県参加者とりまとめ

和歌山県/細田徹治さん，奈良県/伊藤ふくおさん，三重県/清水善吉